

「楡形山～春夏秋冬～」秋篇の実施について
～高尾穂見神社の夜神楽とともに～

楡形山 2,062m。山名は甲府盆地から見ると楡の形をしていることに由来。赤石山脈の前衛、楡形山地の主峰。頂上はやめ平お花畑、中腹に伊奈ヶ湖、南東鹿の増穂町に金山鉱泉がある。山頂に到る登山道は4本（丸山、北尾根、中尾根、南尾根の各登山道）ある。

高尾穂見神社は楡形山の中腹 900m、その夜神楽は11月22日の夜、壮麗な神楽殿で舞われる太々神楽、神子殿で舞われる華麗な乙女の舞、幻想的な世界が待ち受けている。

楡形山の春夏秋冬の多様な様相を異なる登山コースから楽しむと共に、地域の文化的な営み一旦に触れることができる山行として、その第一回として「秋篇」を下記の通り、実施します。

については、本件についての問い合わせ、及び、参加を予定される方は、来る9月30日までに、幹事までご連絡いただきますよう宜しくお願い致します。

記

日 程：2022年11月22日～23日。

山 域：楡形山&高尾穂見神社など

宿泊地：南アルプス市の公共の宿「樹園」

源泉かけ流し温泉付きです。とても清潔です。すぐ横にシリウスという天文館や、ロンドンやパリに出張経験のある土偶のある博物館があり、早めに着いても退屈しません。温泉入り放題です。

宿泊費：7,328円（1泊2日食事付）4,730円（素泊まり）

公共交通機関（宿への）：

- ① JR 甲府駅から山梨交通バス（鯉沢方面行 40分）小笠原橋下車後タクシー20分
- ② 車利用：中部横断自動車道「南アルプス IC」下車 約 25分

日 程：

11月22日 15:00「樹園」集合、高尾穂見神社にて夜神楽を見学

11月23日 楡形山登山（県民の森～中尾根登山道～楡形山～北尾根登山道～県民の森）

<その他>

*車利用の方で移動にご協力頂ける方はご連絡いただきますよう宜しくお願いします。

<参考>

穂見神社について

穂見神社は、[山梨県南アルプス市楡形山](#)北東山腹の山間集落である高尾に位置しており、通称を高尾山穂見神社、「高尾さん」、「山の高尾」という^[1]。社格は旧郷社。『延喜式』には甲斐における式内社として「穂見神社」が挙げられており、山梨県内には当社のほかに[韮崎市](#)、[昭和町](#)などをはじめ「穂見神社」が数社存在し、当社も延喜式内社に比定される可能性があると考えられている。

本殿は、桁行5.10メートル、梁間3.20メートル、棟高9.30メートル、建坪25.91平方メートルの三間社流造の建物である。銅板葺で乱石積の基壇上に建ち、現在の本殿は寛文5年（1665年）に再建された桃山時代の様式が残る江戸時代初期の豪壮なものである。近年、

新たに屋根の銅板の葺き替えを行った。[昭和](#)40年（[1965年](#)）に県の有形文化財に指定されている。

境内にある[神楽殿](#)は[明治](#)24年（[1891年](#)）の建立で、桁行1間、梁間1間、四面入母屋造の建物であり、入母屋の軒には[唐破風](#)をつけている。東西南北には[四神](#)の彫刻が施されており、壮麗な趣をみせている。また、境内には江戸時代の彫師左甚五郎の作とされている「高尾の馬」が奉納されている。

祭神は[保食神](#)（うけもちのかみ）である。

毎年11月22日に行われる[太々神楽](#)は南アルプス市の無形民俗文化財に指定されており、多くの人で賑わう。



<宿泊候補地の現状>。

①県民の森のキャンプ場もしくはロッジ(エコパ伊奈ヶ湖)

- ・ 県外者でも宿泊可。
- ・ チェックイン時間：テントサイトは10～17時、ロッジは15～17時
- ・ ロッジは火気厳禁のため、火を使った料理は別に炊事場を予約してほしい
- ・ 車は駐車場に止めて、荷物はそこから持っていくこと
- ・ 駐車場 約60台 ※伊奈ヶ湖第1駐車場、第2駐車場

以上①楡形山登山口のある、県民の森のキャンプ場もしくはロッジ。クルマでテント場近くまで行きます。普段荷物が重くてテント泊ができない人も楽しめます。近くに大型スーパーがあります。水は駐車場に水道があります。防寒対策ができれば、200円と安くてよいと思います。<エコパ伊奈ヶ湖>
<https://ecopa-inagako.jp/tomaru/>